



2月8日、泉佐野りんくう病院前での無期転換ルール周知宣伝。
りんくう病院労組の仲間が組合加入をよびかけました

ご存知ですか?
パート、契約社員、派遣社員、アルバイトで働くみなさん!
**あなたも申し込めば
無期雇用!**

いつまでか
わからない
有期雇用

いつまでか
わかる
無期雇用

無期雇用転換するとどんなメリットがあるの?
いつまでか
わからない
有期雇用
いつまでか
わかる
無期雇用

「無期雇用転換5年ルール」はじまる
労働契約法の改正により、パート、アルバイト、契約社員、派遣社員など無期雇用の対象が5年を超えた場合、労働者の申し込みに応じ、無期雇用に転換できる「無期雇用5年ルール」がスタートしました。
詳しくは 厚生労働省 労働契約法の関係情報ページをご覧ください。

**安心して働くために、
労働組合に入って「無期雇用」へ**

無期転換ルールを知らせるチラシ

職場にたくさん がんばる人を

12月の定期大会、1月の「要求実現をめざす学習と交流のつどい」と若い人、新しい人の参加で盛り上がりつついる大阪府職労執行部を取材しました。

多様性が組織の活性化につながっています。色々な意見を受けとめられる場をめざす府職労執行委員のみなさん



ここ2〜3年、本庁などの組合員がいない職場でも新入職員が加入する変化があり、せっかくな加入した人を孤立させたいいけない、という思いから、点から線へ、線から面へ広がっていく運動をすすめるようになりました。

まず執行委員会から 若返りを

本部役員は「試され済の人」という風潮を変え、役員経験のない2年目の青年にも、執行部にはいってもらいました。

執行委員会は情勢の共有と職場の些細なことも出し合えるようにして、新役員も「お客さん」にならないようになっています。

また、出された意見を積極的に受けとめるようにしています。最近はいった女性役員が、「自分の意見を受けとめられてストレスがなくなっ」と言っています。

若い役員は、「執行委員会はおもしろいです。ここで

「お客さん」にならない活動をつくるために

か知れないことが多く、若手を優先してくれ、しゃべりやすいです。執行部全体が青年を好意的に受け入れてくれて「います」と語ります。

青年や女性の 参加を意識して

青年部に対しては「元気で自由に」では不十分で、一緒にやるのが大切だと考えています。飲み会など楽しいだけでは「お客さん」で終わる、学習会や集会などに参加して、主体的になつてもらおうことが大切です。

若い人と職場の要求などを話しあった時、何人もの人が、「意見を言っていていいんだ、不満や愚痴をいって改善していける場があったんや」と感想をのべています。競争社会、トップダウンの業務運営が押しつけられている中で、改めて労働組合が求められています。

また、構成比率に応じた女性の執行部への参加、様々なとりくみへの若手と女性の参

加率を公表し意識的にすすめています。会議では保育スペースもつくり、子育て世代が参加し要求討議が活発になりました。

若い人たちが 意見を言える環境を

府職労は今年の方針で、職場活動強化委員会をつくって運動をすすめていくことにしています。

若い人、新しい人が意見を言えて主体的に運動にかかわれるようにするために、トラブルメーカーズ・スクール（※）の手法をとりいれようとしています。

先日の集会でやってみて、初めての人も「楽しかった」と好評でした。

今後も、執行部で意見を出しあい、具体化していきます。

※トラブルメーカーズ・スクール
アメリカの労働組合運動から生まれた労働者教育のマニュアルです。「職場を変えたい」という人は、上司からするとトラブルメーカーですが、職場をよりよくするリーダーをたくさんつくっていくことを目的としています。

賃上げとまともな雇用を 9条改憲発議許さない

大阪市をなくすな 2度目の住民投票許すな!



「住民の声を無視する再度の住民投票ゆるさない!」「大阪維新府・市政から、民主主義を取り戻そう!」と、2月7日に大阪市内で開かれた「住民投票許すな! 決起集会」に560人が集まりました。

国民と労働者の命と暮らしを踏みにじる安倍政権の暴走をこれ以上許さない。平和と憲法、民主主義を守り、自由にモノが言える職場と「いい仕事があったら」の願いを実現する国民春闘が各地で取り組まれています。

すべての職場の組合員一人ひとりの力に依拠する、9条改憲を許さない「3000万人署名」、データラメな安倍「働かせ方改革」をはね返し、生活改善・雇用の安定もとめる運動を大いにすすめますよ!